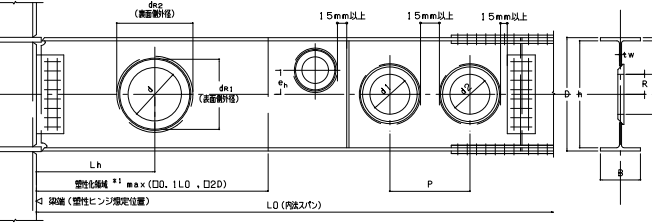


設計仕様

- 1. 総則
本標準は、鋼骨梁貫通補強工法(EGリング工法)に関する設計および施工に適用する。
2. 適用範囲
(下記にチェック、()内に記述する。補強リングについては右欄「補強リング仕様」による)

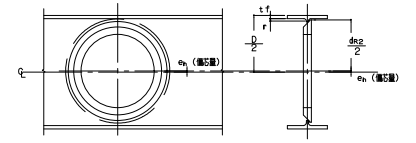
Table with 4 columns: No., 確認項目, 適用範囲, 備考. Contains 8 items related to reinforcement specifications.



※1: 塑性化領域の設定範囲は設計者の指定による。指定が無い場合は、0.1L0、2Dの内大きい方を採用する

- 3. 適用鋼材
本工法を適用できる設計鋼材は以下のものとする。
400N/mm² 級鋼材
520N/mm² 級鋼材
550N/mm² 級鋼材
590N/mm² 級鋼材

- 4. 納まりの確認
孔径が大きく、大きなリング断面が必要な場合は、適用範囲を満たしていても補強リングと梁フランジおよびフレットが干渉する可能性があるため、下記の条件を満たすことを確認する。



施工管理仕様

- 1. 溶接材料
本標準の鋼骨梁貫通補強リング(EGリング)の取り付けに用いる溶接材料は、以下のものとする。
溶接材料
溶接材料
溶接材料

- 2. 標準溶接条件
本標準の鋼骨梁貫通補強リング(EGリング)の取り付けに用いる溶接材料の標準溶接条件を、表1に示す。

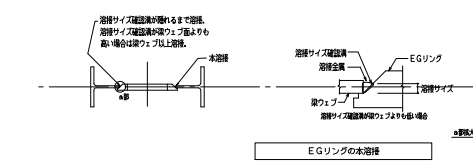
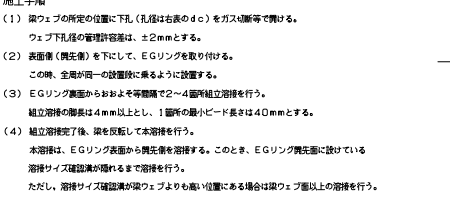
Table 1: Standard welding conditions. Columns: Wire diameter (φ), Current (A), Voltage (V), Speed (cm/min).

- 3. 予熱
梁の鋼種および梁ウェブ厚により必要に応じて予熱を実施する。

- 4. 溶接姿勢
本標準の鋼骨梁貫通補強リング(EGリング)の取り付けに用いる溶接材料の標準溶接条件を、表1に示す。

- 5. 施工管理
本工法による鋼骨梁貫通補強リング(EGリング)の溶接工は、「日本ファブテック(株)」による技術説明書にしたがって行う。

- 6. 施工手順
(1) 梁ウェブの所定の位置に下孔(孔径は右表のd)をガス切断等で開ける。
(2) 表面層(真鍮層)を下にして、EGリングを溶接する。



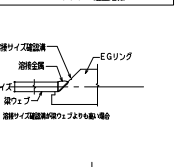
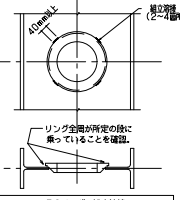
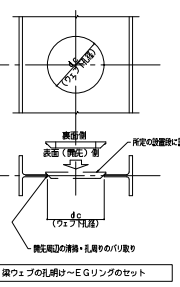
- 7. 施工管理基準
溶接部の品質管理は表3に示す外観検査基準にて行う。

Table 3: External inspection standards. Columns: Inspection item, Management standard, Appearance standard.

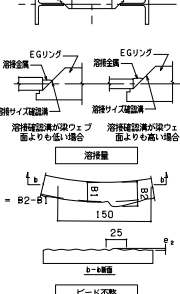
- 8. 現場施工での留意点
現場での施工等を得ずに行き溶接以外の溶接溶接で施工する場合は以下の内容に留意する。

- (1) 本溶接は溶接位置の位置にかならず梁ウェブ面を越えるまで溶接する。
(2) 本溶接は溶接姿勢に応じた資格者が施工を行う。

Table 2: Preheating conditions. Columns: Material, Preheating temperature.



- 7. 施工管理基準
溶接部の品質管理は表3に示す外観検査基準にて行う。



- 8. 現場施工での留意点
現場での施工等を得ずに行き溶接以外の溶接溶接で施工する場合は以下の内容に留意する。

- (1) 本溶接は溶接位置の位置にかならず梁ウェブ面を越えるまで溶接する。
(2) 本溶接は溶接姿勢に応じた資格者が施工を行う。

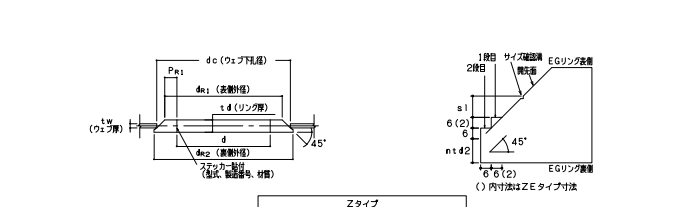
EGリング仕様

- 1. 材質
本標準に使用する鋼骨梁貫通補強リング(EGリング)の材質は、SM490A、B、C・SN490B、C・490N/mm² 級建築構造用TMCP鋼B、C
SM520B、C・520N/mm² 級建築構造用TMCP鋼B、Cのいずれかとする。

- 2. 製品メニュー(形状・寸法)
本標準に使用する鋼骨梁貫通補強リング(EGリング)の形状・寸法は、以下のものとする。

Table with columns: Shape, Hole diameter, Ring thickness, Ring weight, etc. Lists various EG ring specifications.

(注1) 製品メニュー以外のサイズは特注品で対応可。お求めの場合はお問い合わせください。
(注2) 設計リング厚、設計リング幅は鋼材厚490N/mm² 級以上の値を示しています。400N/mm² の値は別製品メニュー表を参照ください。



営業窓口
日本ファブテック株式会社 EGリング部 販売管理課
東京都港区芝浦4丁目15番33号 TEL 03-6705-0795
技術相談窓口
日本ファブテック株式会社 EGリング部 製品管理課
大阪府西区土佐堀1丁目3番7号 TEL 06-7730-9124